

榛松中だより

～笑顔があふれる 学びと感動のある榛松中学校～

令和8年5月号

学校教育目標

知性と創造性に富む生徒
豊かな心と思いやりのある生徒
健康でたくましい生徒

川口市立^{はいまつ}榛松中学校

〒334-0062

埼玉県川口市榛松2丁目10番1号

電話 (048) 284-2414

※教育活動の向上のため、通話内容の録音対応をしております

学びの「芽」を、確かな「成長」へ

校長 飯塚 稔

新緑の風が心地よく、校庭の木々がまぶしく輝く季節となりました。

新年度のスタートから一ヶ月。新しい環境への緊張も少しずつほぐれ、各教室からは活発な発言や、仲間と協力して課題に向き合う楽しげな声が聞こえてくるようになりました。部活動に汗を流す姿や、委員会活動に責任感を持って取り組む姿など、生徒たちの日常が「本格始動」したことを肌で感じ、大変頼もしく思っております。

5月は、学校生活の核である学習活動がさらに深まる時期です。私は授業を通じて、生徒たちに「昨日の自分にはなかった視点」を手に入れてほしいと願っています。「できた」「わかった」という達成感や満足感、「なるほど」という発見、「もっと知りたい」という知的好奇心は、学びの大きな推進力です。得意なことはさらに伸ばし、苦手なことにも粘り強く向き合う。その一步一步の積み重ねこそが、確かな学力、そして自信へと繋がっていきます。

さて、今年度、本校では生徒の「自律」と「安心」を支えるため、特に以下の2点に力を注いでまいります。

「キャリア教育の深化」: 総合的な学習の時間におけるデジタル教材の活用に加え、日々の授業の中でも意識的に教材と関連づけていき、自ら考え行動する力を育みます。

「デジタル版生活記録ノートの活用」: 日々の健康状態や心の変化をいち早くキャッチし、いじめやトラブルの未然防止と早期発見、そして一人ひとりに寄り添った早期対応を組織的に取り組んでいきます。

また、今月は2年生の水上自然教室、3年生の修学旅行といった大きな行事も控えています。教室を飛び出し、本物に触れる体験を通して、集団の中での責任感や思いやりの心を大きく育んでほしいと期待しています。

最後になりますが、ゴールデンウィークを迎え、4月の緊張がふっと緩むこの時期は、心身の疲れが出やすいタイミングでもあります。連休中は生活リズムを整え、心身をリフレッシュすることが大切です。また、休み明けは、登校に対して不安や迷いが生じやすいタイミングでもあります。保護者の皆様におかれましては、ぜひご家庭での対話を大切にいただき、お子様の小さなサインに耳を傾けていただければ幸いです。生徒たちの健康と安全を第一に、保護者・地域の皆様と共に、実り多き5月を歩んでまいりたいと思います。